

課題名：地域の特性を活かした農業の活性化（課題3）

（渋川地区農業指導センター）

【評価できる点】

- (1) 渋川の農業の現状が明確に示され、抱える課題や課題解決のための手法もよく考えられている。会議・分科会を設け検討を重ね活性化が図れるよう努力が伺える。
- (2) レシピリーフレットが良い工夫と考える。観光地にコンニャクなどの鉢植えを置くアイデアも良い。
- (3) SNSの活用や温泉旅館を巻き込んだ情報発信は高く評価できる。
- (4) 地域の特徴を活かした農業の活性化、ニューノーマルに対応した地域農業振興は大切なことであり、そこに着目した課題設定は評価できる。

【改善・強化に向けた検討事項（意見・要望と対応策）】

1 課題や目標設定に関すること

◆意見・要望

- (1) 協議会運営は支援していると言うより、指導センターが主体となっていると思うので、協議会の中での調整が必要。
- (2) 活動において、農業者があまり表に出ていない感じを受けた。解決方法等に農業者の動きが見える項目を入れても良かった。
- (3) 到達目標の各項目、主な支援事項と解決方法、活動経過などの関係がわかりづらく、課題や目標設定などを整理した方が良い。

2 活動内容に関すること

◆意見・要望

- (1) 今後の対応について協議会の組織のあり方に終始しており、より具体的な農業活性化策を打ち出した方が良い。
- (2) 関係機関と連携を図り確実に課題解決を進めてほしい。